井草中CS(コミュニティ・スクール)便り 第19号

2015年2月25日発行　CS広報部会

平成２６年度を振り返って

校長　大 野　正 人

本年度の井草中学校を振り返ると、生徒の活躍、成長に寄るところが大きかったと感じています。ほぼ予定どおりに実施できた修学旅行、最高学年として自覚ある行動ができました。雨の中での運動会、全学年、各競技、演技にひたむきに取り組んでいました。合唱コンクールでは、各学級ともこれまでの練習の成果を最大限に発揮し、心に残るものとなりました。各部活動やコンクール等においても多くの入賞など、練習や大会において、よく頑張りました。また、日頃の取組の様子を公開した研究発表会や男女共優勝という快挙を成し遂げた杉並区第１５回中学生駅伝大会など、充実したものとなるよう目標に向かったおかげで、それぞれそれなりに成果がありました。

残すところあと１ヶ月程となりました。３年生は、受験で大変な日々を送っている人が多いと思いますが、あと少しです。頑張ってきた３年生の健闘を讃えるとともに、これからの活躍を期待し、在校生並びに全員で祝福できる卒業式にしていきましょう。
保護者、地域の皆様、ありがとうございました。どうぞよろしくお願いいたします。

＜＜学校運営協議会　会長より＞＞

井草中学校　学校運営協議会（ＣＳ）　会長　矢嶋　智和

「井草魂」
元校長寺田節子先生が去る２月 15 日他界されました。葬儀には約 500 名の方が参列されました。寺田先生は、井草中が地域運営学校となった時の校長であり、地域と学校を結び井草中地域運営学校の草創の歴史を作られた方です。ご功績に感謝申し上げるとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

寺田先生の遺影は校長室での笑顔の遺影でした。そしてその笑顔の横には、校訓「井草魂」が写ったお写真でした。数々の中学の校長先生を歴任されましたが、遺影に「井草魂」をあえていれられた寺田先生のお気持ちを勝手に推察させていただければ、「井草魂（「負けない心・ＮＥＶＥＲ　ＧＩＶＥ　ＵＰ！」）で私は病と闘い生き抜いてきた！皆もがんばって生きて生きて生き抜いて！」と言われているのではないかと感じました。寺田先生の思いを継ぎながら、生徒・地域のための地域運営学校として新たな歴史を作っていきたいと思っております。

＜＜学校支援本部会長より＞＞

井草中学校学校支援本部“○(えん)”　会長　江畑　洋子

「１年のまとめ」
日頃より学校支援本部の活動にご協力頂きまして有難うございます。この一年の活動を振り返ってみますと、四月のお花見給食に始まり、規約の改正、ISS 祭り、年間を通じての図書サポーターさん達の活動、おやじの会の方々のお手伝い、同窓会の方々の温かい支援等、様々な場面でお手伝いいただきました。学校支援本部は地域や保護者の方が、実際に学校の教育活動の手助けを行おうという目的で組織されているいわば実働部隊です。教育活動に関わるボランティアを行っていただける方を募集中ですので気軽にご参加ください。卒業生や、その保護者の方なども多く参加いただいています。

お悔み

去る２月 15 日、元校長寺田節子先生が他界されました。
現在の井草中があるのも先生の並々ならぬ井草中への愛と、多大なる功績の賜物といっても過言ではありません。
ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福を心からお祈り申し上げます。

CS 委員からの一言

CS 委員より、今年度を振り返って一言をいただきました。

熊野　隆喜（くまの　たかのぶ・CS 委員長職務代理）
会長が坂野先生から矢嶋会長に引き継がれました。多少の不安はありましたが、矢嶋会長の丁寧なお仕事と地域の委員の皆さんの協力は素晴らしかった。
生徒も教職員の皆さんも楽しく過ごした一年であったと感じています。

古谷　充廣（ふるや　みつひろ）
私は校長推薦で選ばれ、4 期 8 年に渡り 3 代の校長(寺田先生、池田先生、大野先生）と共にコミュニティスクールのメンバーとして井草中に関わって来ました。
井草中がより良くなってくれればと思い、協力して来たつもりですが、何を出来たかは分かりません。
任期が終わりますがこれからも協力できることあれば協力していくつもりでいます。
長い間ありがとうございました。

牛田　伸一（うしだ　しんいち）
2014 年度は矢嶋新会長の下で出発した新たな一年でした。私としては今年度で CS 委員三期目も終わり、ついに四期目に突入します。来年度・再来年度も、派手な性格ではありませんので、地道に井草中学校の力になれればと思っています。

鈴木　雅也（すずき　まさや）
私の場合 CS 委員としての1期目が、「手さぐりと対応」であったとするならば、2期目は「削ぎ落としと探究」なのかと感じています。次年度も生徒たちの教育環境を見極めながら活動してまいりたいと思います。

照屋　英樹（てるや　ひでき）
いよいよ今年度もあと 1 ヶ月少々を残すのみとなりました。まだまだ寒さは続き、春は遠く感じるこの頃です。
3年生は、人生の岐路に立たされ、新たな旅立ちを迎えようとしています。
自信に満ちた大人の顔立ちになって来たようにも見えます。
2年生は、一人ひとりの顔を見る度に逞しさと輝きを増し、最高学年への自覚が芽生えてきているようにも見えます。
1年生は、幼かった子供達が、学校生活をおくる中で確実に成長しているのがうかがえます。
我が井草中は、地域運営学校です。また内外ともに素晴らしい発展を遂げつつあります。
冬来たりなば春遠からじ。希望に満ちた春はもう目の前です。

植松　照美（うえまつ　てるみ）
保護者・学校・地域が様々な意見に耳を傾け、お互いを尊重しあいながら信頼関係が築ける環境づくりを念頭に活動していきたい。生徒たちを見守り、応援をしていきます。

小向　祐子（こむかい　ゆうこ）
CS 委員になり 2 年がたちました。
学校と地域の信頼関係が最も大切である事を実感した 2 年でした。
このまま継続し委員の皆さんと地域運営学校として先生方、生徒たちの応援、支援していきたいと思います。

工藤　一朗（くどう　いちろう）
井草中 CS 委員となる以前は三谷小 CS 委員を 8 年間努めさせていただきました。
当初は「CS カラー」の違いに多少の戸惑いを覚えましたが、2 年目の今年は先生方、他の CS 委員の方とも良好な関係を築けたと思っています。
今後は井草中はもちろんのこと、より強い地域連携を視野に頑張りたいと思っています。